

皆さまと重ねてきた、色鮮やかな一年に感謝を込めて。



医療法人徳洲会
湘南鎌倉総合病院



SHONAN MAILのご意見・ご感想はこち
ら



SHONAN MAIL 12月号 2025年11月28日 発刊 広報室

今月の表紙

人物

院長 小林 修三
葡萄酒色（ぶどうしゅいろ）

日本では古くから、葡萄の実の色や葡萄染めなどの文化があり、それにちなむ深い赤色が「葡萄酒色」と呼ばれていました。
明治以降、西洋文化の影響でワイン=葡萄酒の色を指す色名としても広まりました。

まちがいさがしの答え

①ツリーの飾りの数②月の形③雪だるまのボタンの数④下のカーペットの色⑤くまのマフラーの先の形

笑顔と挑戦の1年を振り返る

1
2
3
4
5
6

新春特別市民公開講座 開催

2025年最初のイベントは、地域の方を対象とする「新春特別市民公開講座」。小林院長による新年のご挨拶と院内見学ツアーを開催しました。ヘリポート見学では富士山もくっきりと見え、新年初のイベントにふさわしい1日となりました。



羽田から世界へ 未病と医療の国際連携スタート

医療法人徳洲会と神奈川県、オハイオ州立大学、日本空港ビルディング株式会社の4者が、未病・医療・研究分野での国際貢献を目的とした覚書を締結しました。東京・羽田空港旅客ターミナルや当院を舞台に、日米連携による新たな取り組みがスタートしています。



第6回 世界腎臓デーin鎌倉 開催

腎臓の大切さを多くの方に知っていただくことを目的とした国際的な記念日「世界腎臓デー」。当院は今年6回目のイベントを開催いたしました。今年は「楽しくリハビリ！守ろう腎臓！」をテーマに、約200名の方にご来場いただきました。



入職式

今年は246名の新しい仲間が加わりました。入職式では緊張した面持ちの皆さんも、懇親会では一転、笑顔があふれる和やかな雰囲気に。同期や先輩との交流を通して絆を深め、新たな一步を踏み出す大切な時間となりました。中には、積極的に院長に自己紹介をする研修医の先生の姿も見られました。



湘鎌ナースフェス 2025 開催

看護への理解を深めることを目的として開催された湘鎌ナースフェス。地域の皆さんと直接ふれあい、看護や医療を身近に感じていただける貴重な機会となりました。当日は約50個のブースを企画。さらにスペシャル院内コンサートも開催するなど大盛況な1日でした。



音楽療法 開始

国際未病医療センターで音楽療法を活用した臨床研究が始まりました。音楽が心と体に与える影響を科学的に検証し、認知機能の維持や口腔機能の改善など、未病の段階から健康づくりを支える取り組みとして期待されています。



7
8
9
10
11
12

ダビンチ5 一例目の手術を実施

最新鋭手術支援ロボット「ダビンチ5」を日本で初めて導入し、胃がんに対する国内初のロボット支援下手術をロボット手術センター長の細田医師が実施しました。従来機の約10,000倍の処理能力を備えたダビンチ5は、より滑らかで精密な操作が可能となりました。



リベリア大統領・政府団が視察

リベリア共和国のボアカイ大統領と政府団が当院を訪問し、透析室や放射線治療設備などを視察されました。徳洲会グループが長年取り組む医療支援への感謝が述べられ、今後の協力にも期待が寄せられました。



国際心臓血管セミナー in 葉山 開催

「第3回 徳洲会 国際心臓血管セミナー in 葉山」を開催しました。テーマは冠動脈疾患治療の最新動向。インドネシア国立ハラパンキタ循環器病センターも参加し、国際的な知見共有が行われました。会長は、当院心臓血管外科統括部長の浅井医師が務めました。



こども救急運動会 開催

毎年開催する救急イベント。今年は子どもたちが楽しみながら“いのちを守る力”を学ぶ「こども救急運動会」を初開催しました。AEDを使用した心臓マッサージリレー、レントゲンパズル、応急手当リレーなど、救急のプロから学べる実践型の企画に多くの親子が参加し、会場は大いにぎわいました。



病院祭 開催

「あなたとくる、みらいの病院。」のテーマのもと、病院祭を開催しました。約3,500名が来場し、キッズエリアや体験ブース、院内見学ツアーなどを楽しめました。横浜DeNAベイスターズ前監督・三浦大輔氏のトークショーも行われ、会場には多くの笑顔が広がりました。



癒しと安らぎの環境賞 2025 受賞

このたび、2025年の「癒しと安らぎの環境賞 2025」を受賞することが決定いたしました。今回の受賞は、患者さま・ご家族・地域の皆さんにとって“癒し”と“安らぎ”を提供する環境づくりを積極的に推進してきた成果を評価されたものです。12月中旬に授賞式が予定されており、当院ではこの栄誉を胸に、今後も心温まる医療環境の実現に向けて一層邁進してまいります。

地域とともに 世界に認められた 2025 年



Newsweek 誌 World's Best Hospitals 2025

当院は、『Newsweek』誌が発表した「World's Best Hospitals 2025 (世界の優れた病院 2025)」において、日本国内ランキングに 7 年連続で選出されました。

複数年にわたり継続的に選出されることは稀有であり、国際的にも高い評価を受けていることを示しております。本ランキングは、医療従事者による推薦、患者満足度調査、各種医療品質指標など、多角的な基準に基づき総合的に評価されるものです。今回の選出は、当院の医療の質向上、組織運営の適正化、患者中心の診療体制が国際的に認知された結果と考えております。



Newsweek 誌 Best Specialized Hospitals Asia Pacific 2025

「Best Specialized Hospitals Asia Pacific 2025 (アジア太平洋地域の最も優れた専門病院 2025)」において、当院の循環器内科および心臓血管外科が選出されました。



循環器内科

心臓血管外科

Healthcare Asia Awards 2025 Hospital of the Year

マレーシア・クアラルンプールで開催された国際表彰「Healthcare Asia Awards 2025」において、日本の医療機関として初めて「Hospital of the Year (Japan)」を受賞いたしました。本アワードは、アジア地域における医療の質向上、先進的技術の導入、地域社会への貢献を総合的に評価する国際的枠組みであり、当院は 24 時間 365 日体制の救急受け入れ、陽子線治療、BNCT、ロボット支援手術、再生医療等の先端医療、並びに患者中心の診療体制が高く評価されました。



THE BIZZ



「THE BIZZ Awards」において、日本の医療機関として初めて受賞しました。本アワードは、経営リーダーシップ、組織運営、品質・サービス、イノベーション、社会的責任 (CSR) の 5 項目で優れた企業・組織を国際的に評価するもので、当院の先進的医療体制と患者中心の診療姿勢が高く評価されました。今回の受賞は、ESQR や Healthcare Asia Awards に続く国際的評価の一環であり、当院の医療の質向上や組織運営の成果が世界的に認められたものです。

“もしも”に備える
ビッグレスキューかながわ連携訓練を院内で開催

当院では、城ヶ島付近を震源とする地震を想定した大規模災害訓練「ビッグレスキューかながわ2025」に関連し、11月9日(日)院内において医療救護体制の確認を目的とした訓練を実施しました。訓練では、災害発生直後を想定し、災害対策本部の設置救護所の立ち上げ、トリアージ、重症患者の受け入れ、院内搬送の動線確認など、実災害を見据えた多職種やTMAT/DMAT連携



湘鎌ワールドキャンサーー 2026
を開催いたします！

湘南鎌倉総合病院オンラインセンターでは、世界対がんデーにあわせて「湘鎌ワールドキャンサーー 2026」を開催いたします。地域の皆さまに向けた特別イベントを下記のとおり実施いたします。

日 時： 2026年1月31日(土) 13:00～16:00
場 所： D棟(先端医療センター)
4階 トレーニングセンター

当院スタッフによるミニレクチャーのほか、ウィッグやメイクなど外見の変化に寄り添うアピアランスケア体験ブースもご用意しております。
どなたでもご参加いただけますので、ぜひお気軽に立ち寄りください。



◀会場までの
アクセスはこちら

ちがうのどこだ？

全部で5つまちがいがあるよ。どこがちがうか、探してみよう！



答えは
裏表紙をチェック >>>

年末年始 診療時間のご案内

年内の診療

12月30日(火) 午前は通常どおり診療いたします
午後の診療は休診となります

12月31日(水) 救急外来のみ

新年の診療

1月1日(木) 救急外来のみ

1月2日(金) 救急外来のみ

1月3日(土) 救急外来のみ

1月4日(日) 救急外来のみ

1月5日(月) 通常どおり診療いたします